

八女市未来づくり協議会

～まちづくり団体の情報誌～

発行：八女市新社会推進部 地域支援課 TEL0943-23-1224

《未来づくり協議会発足》

八女市では、小学校区又は歴史的に繋がりがあある地区ごとに組織する校区まちづくり協議会、自治運営協議会、地域振興会議等の21団体が、持続可能な組織づくりに取り組む体制を構築するために、平成22年6月29日に、八女市未来づくり協議会を設置しました。本会議では、まちづくり団体と行政の両者が対等な協働の関係を維持しながら「協働によるまちづくり」を推進していくために、次の事業を実施します。



未来づくり協議会視察研修

▲鹿児島県薩摩川内市峰山地区コミュニティ協議会の自然公園にて

①まちづくり団体相互の情報交換及び行政との意見交換②まちづくり団体の持続可能な組織づくり及び人材の育成③地域づくり及び地域活性化に関する調査研究④まちづくり団体と行政との協働関係の構築。

今年度の事業として、「まちづくり実践発表会」「先進地視察研修」「市執行部との意見交換会」等を開催し、まちづくりに関係する皆さんの意識高揚が図れました。

《会長あいさつ》 未来づくり協議会長 草場 雄二郎

八女市未来づくり協議会は、22年が発足初年度でもあり手探りの状態で運営をしてまいりました。未来づくり協議会では、それぞれの地域の将来はどうあるべきかを話し合っ、市が行うもの、住民が行うもの、市と住民が協働で行うもの等の事業計画を立て、地方分権の中での地方自治を目指し、活気と安心安全の地域（住んでよかった八女市）づくりに、皆さまと貢献したいと考えております。



《市長あいさつ》 八女市長 三田村 統之

日頃より、行政運営、地域づくりにご尽力いただきましてありがとうございます。合併して1年がたち、新たな歴史の第一歩を踏み出しました。本年は、行政課題を解決し、確固たる礎を築いていくうえでも最も重要な年と認識し、市民と協働のまちづくりを推進し、まちづくりの主役である住民の皆さまと一緒に、共に助け合う地域づくりを目指して行政運営に邁進してまいりますので、ご理解とご支援をお願いします。



○ 福島校区まちづくり協議会

○団体の紹介

福島校区まちづくり協議会は、行政区長会・自治公民館長会・民生委員児童委員連絡協議会・福島小学校PTA・福島中学校PTA・子ども会育成会・地域女性の会・老人クラブ・消防団第一分団の9団体で構成されています。いかにしてこの福島の街を明るく楽しい街にする事ができるのかと話し合い、その結果、夏祭り盆踊りを継続するのが一番だと決定して、8月16日に八女公園で開催し、約600人が集い好評でした。

○主な取り組み

開催月	事業の内容
7月	福島校区まちづくり協議会総会
6～8月	「ふるさと夏祭り」準備会議
8月	「ふるさと夏祭り」カワカ・盆踊り・抽選会・花火

○ 長峰校区まちづくり協議会

○団体の紹介

名称を 長峰校区まちづくり連絡協議会として、平成20年10月3日に設立総会を開催し正式に発会致しました。長峰校区の住みよい地域社会の構築を目指し、各種団体が自主的・主体的に地域活動を行うため情報連絡を行い地域の方の協力を得ながら今日に到っています。事務局を中心に活動部会を4部会に構成し活動をしています。①公民館部会 ②青少年育成部会 ③健康福祉部会 ④地域振興部会



▲いわいの市

○主な取り組み

開催月	事業の内容
7月	22年度総会
5、7、8、10月	青少年育成部会…総会、校区危険箇所巡視、青少年育成懇談会
1、3、11月	公民館部会…校区ふれあいホッケンギョ、校区ソフトボール大会、ウォーキング大会
10、11月	健康福祉部会…老人を対象にした健康講座、グランドゴルフ大会、ペタンク大会
2、3、4、12月	地域振興部会…新鮮な野菜、果物等のふれあい市場「いわいの市」
年間	各部会毎に役員会、監督者会を開催

○ 上妻校区まちづくり協議会

○団体の紹介

住みよい地域社会を目指し、自主的な地域活動を行う本会は、校区内の10行政区と12団体で組織しています。年間の主な活動は、各団体との連携を図りながら、3大事業として「上妻まつり」、「校区民歩け歩け運動」及び「校区ミニソフトバレー」を実施するとともに、校区婦人会が年間を通して自主的な活動（フラダンス・コーラス・高齢者慰問等）をされています。課題としては、組織役員及び事務局体制の確立、事業内容などがあり、今後更に検討することとしています。



▲上妻まつり

○主な取り組み

開催月	事業の内容
4月	上妻まつり（上妻小学校）
6月	上妻校区連絡協議会総会
10、12月	校区内の施設慰問（校区婦人会）
11月	校区民歩け歩け運動（宮野公園～千間土居公園往復）
1月	校区ミニソフトバレー大会（総合体育館）



▲校区民歩け歩け運動

○ 三河校区まちづくり協議会

○団体の紹介

平成21年9月に、校区まちづくり協議会を設立。安全安心なまちづくりに向けて、3つの柱を目標に掲げています。①自主防災組織の育成 ②防犯・安全意識の高揚 ③青少年の健全育成
当面は、主行事である校区運動会の継続により、校区民の融和と連携に努めています。

本年度は、昨年度に引き続き、構成団体の課題解決の場として、まちづくり会議を開催。問題・課題を出し合い、校区内で解決できるもの、継続して取り組むもの等の話し合いを行っています。

○主な取り組み

月	事業の内容
7月	校区運動会実行委員会
8月	まちづくり研修会
10月	校区運動会
12月	安全安心なまちづくり会議

○ 八幡校区まちづくり協議会

○団体の紹介

八幡校区のまちづくり協議会は平成20年7月に発足し、各13行政区と18の各種団体が力を合わせ、住みよい八幡校区をめざし、主体的に地域活動を行っています。人と人とのつながりが希薄になっていく今日「助け合い・ふれあい」を通じて、温かみを感じる何かを見出すため「人のつながりを大事に考えた仲間づくり」「地域資源を活かした協働の地域づくり」をテーマに、青少年育成会、よかところ会、めだか塾等の取り組みを通じて活動を行っています。

○主な取り組み

月	事業の内容
8、12、3月	校区巡回活動
8月	ふれあいカヌー
11月	ふれあい広場
10、1月	まちづくり講演会
2月	福祉のつどい
3月	多世代交流スポーツ



▲ふれあい広場のステージ



▲ふれあいカヌー教室

○ 川崎校区まちづくり協議会

○団体の紹介

川崎校区まちづくり協議会は、行政区と各種団体が力を合わせ、共通の課題解決を図り、「住みよい地域」の構築をめざし、自主的・主体的に地域活動を行うことをスローガンにしています。目的達成のために、次の取り組みを行うよう定めています。①区民の相互連絡・融和及び相互扶助②校区の取り組む事業③校区の共通課題解決に向けての協議④校区内の各種団体の活性化及び連絡調整に関する事。今後の課題として、校区全体を見直し幅広い視点で共通の課題を見出し、その課題を解決するための定期的な会議を開催する必要があります。

○主な取り組み

月	事業の内容
6月	川崎校区まちづくり協議会総会
7月	川崎校区親善ミニソフトバレーボール大会
10月	川崎校区親善グランドゴルフ大会
11月	川崎校区遠足、川崎校区防火訓練
12月	川崎校区餅つき大会
3月	川崎校区まちづくり協議会代表者会議



▲川崎校区餅つき大会

○ 忠見校区まちづくり協議会

○団体の紹介

まちづくり協議会は平成20年6月に発足、地域住民や各種団体によって構成されています。組織は、行政区長、公民館長、民生委員児童委員、小中PTA、老人会、消防団、青少年育成会、安全協会、市職員等の代表により年間の事業を協議し、役員会にて最終決定をしています。2年間に5項目の事業を開催し強制でなく希望者によって構成、年齢層も偏りがないため好評を得ている。今後も幅広い年代の人が参加できる事業を計画し本来の目的である連帯意識を高め各行政区の問題に対処すべきであると思います。

○主な取り組み

月	事業の内容
7月	ソフトボール大会
11月	グランドゴルフ大会 校区芸能大会
1月	初日の出を觀ようウォーキング
2月	ソフトバレーボール大会



▲忠見校区芸能大会

○ 岡山校区まちづくり協議会

○団体の紹介

岡山校区まちづくり協議会は平成20年12月に発足、現在の構成団体は11団体です。運営は、各団体の代表による役員会、運営委員会と事務局（市職員有志）で行っています。私たちは、行政区と各種団体が力をあわせ、安全・安心の住みよい岡山校区をめざし、子ども達と校区住民のふれあいを深める「ふれあい夏祭り」、毎月の防犯パトロール、講演会等による人権啓発活動、元日の新春祈願日の出遥拝式等の地域活動を行っています。

○主な取り組み

月	事業の内容
8月	岡山校区ふれあい夏祭り
9月	親子ふれあい久住登山
12、1月	岡山公園イルミネーション点灯 新春祈願日の出遥拝式
毎月	防犯パトロール、岡山公園清掃



▲岡山公園のイルミネーション



▲岡山校区ふれあい夏祭り

○ 上陽校区まちづくり協議会

○団体の紹介

平成20年8月、8団体でまちづくり協議会を設立しています。それぞれの団体は、年間計画を立て、「地域活性化」「福祉の向上」「防火訓練」「体力や健康づくり」「青少年健全育成」などに取り組んでいます。

○主な取り組み

月	事業の内容
10月	ニュースポーツ大会（グランドゴルフ、ペタンク）
11月	福祉に関する講演会、展示、アトラクション
1月	自治公民館活動展示、しめ縄づくり
2月	子どもたちの発表、太鼓や吹奏楽演奏など
3月	区民の文化活動成果発表会、茶会、生花展示

・女性グループ「ふよう会」が健康や環境問題の学習のほか、各種イベントに参加しているので、その活動を支援している。
・このほか、自衛消防の訓練や防犯啓発の取組みを行っている。



▲ニュースポーツ大会



▲福祉のつどい

○ 黒木地区自治運営協議会

○団体の紹介

黒木地区自治会女性部は、黒木地区に在住する成人女性全員で構成し、女性の地区活動への参加・協力・地区の人と人との交流を進め活力ある暮らしの実現を目指す。地域の自然・歴史・文化を再認識し、時代の変化に対応した女性としての知性と教養を身につけ、女性がいきいきと活動できる場を設定する等を目的として、女性部に部長を置き、各行政区に支部長・班長を置いて連絡・活動体制を整える。本年4月に設立し、支部長会議にて年間計画を立て活動しています。

○主な取り組み

月	事業の内容
7月	芝桜園の草刈り（150名参加）
8月	室内グランドゴルフ大会（70名参加）
11月	芝桜園の草取り（80名参加）
2月	芝桜園の草刈り
各月	神社清掃・アルミ缶回収



▲屋内グランドゴルフ



▲芝桜園の草刈り作業

○ 豊岡地区自治運営協議会

○団体の紹介

豊岡は字の如く農産物の宝庫として発展してきたと共にこれまで優れた人材を輩出してきた土地柄、これらを後世に伝えていくために、まずは地域資源の調査とそれを理解していくことから取り組む。地域ごとに特色、史跡、生業、伝説等をリストアップ、それらを活かす手だてを地域の諸先輩を訪問したりして、振興マップづくりと案内板を含む施設整備等を検討。いずれ、資金を伴う関係から年度計画を策定、近代歴史ロマンの里づくり「悠久の豊岡郷」を目指す。

○主な取り組み

月	事業の内容
5月	自治運営協議会役員会
9～11月	地域資源の調査、素案提案、役員会
11～1月	素案に基づき史家との検討協議
3月	「悠久の豊岡郷」推進計画完成 自治運営協議会役員会承認



▲豊岡史跡の拠点田本公園整備

○ 串毛地区自治運営協議会

○団体の紹介

旧串毛村7行政区380戸、1300人の組織です。地域住民が共同の意識を持って「住民の交流促進」「福祉や生活向上」「安全安心で暮らせる地域づくり」を合言葉で活動しています。「最小の投資で最大の効果を上げる」ことを前提に運動会、敬老会、道路・河川愛護、防犯灯・消防施設の修理、道路の生コン舗装や橋の修繕等の事業を行っています。

○主な取り組み

月	事業の内容
6、9月	道路愛護
9月	敬老会
10月	運動会
5、9月	河川清掃
・協働による事業は、主催の要望による。	



▲串毛地区敬老会

○ 木屋地区自治運営協議会

○団体の紹介

木屋地区自治運営協議会は、住民の知恵と行動力を結集し、地域と行政の協働による豊かな地域を実現することを目的に、平成20年7月に設立しました。構成は木屋地区内のすべての住民及び活動する団体等をもって組織し、役員体制は区長、公民館長、女性部及び各団体の代表者等としています。毎年4月の総会で承認を受けた事業計画に基づき、環境向上、防災事業、地元管理の道路整備、木屋じゅうばこ祭り、女性部活動への支援等を行い、地域の活力向上を目指しています。

○主な取り組み

月	事業の内容
6月	環境美化活動（花いっぱい運動）
10、3月	グランウンドゴルフ大会
10月	木屋じゅうばこ祭り
11月	青少年育成活動



▲自治運営協議会会議風景

○ 夢かさはら地区自治運営協議会

○団体の紹介

近年、少子高齢化による過疎化が進み、衰退が著しい地域をどうやって活性化させるか。また、地域の人々が協力し行政と協働で行うことや地域住民でできる事などを役割分担し、住民の多様なニーズに応えることを目的として、行政区を越えた範囲で自治運営協議会を設立しました。運営委員会代表には、区長会、分館長、財産区、女性の会、消防団、小学校役員、JA理事、老人クラブ等23団体で構成しています。

○主な取り組み

月	事業の内容
5月	夢かさはら自治会総会、各年度事業決算・予算の報告
9、10月	体育祭、各行政によるグランウンドゴルフ大会（6行政区）
11月	笠原まつり、きのこ村においてバザーカラオケ、特産品出品、旭座人形等 ほたる橋におかえりなさいのイルミネーション設置、帰省客を温かく迎えます
4～3月	必須事業の道路愛護、河川清掃、分別収集、敬老会の実施 女性の会、地域行事活動を実施



▲ほたる橋イルミネーション

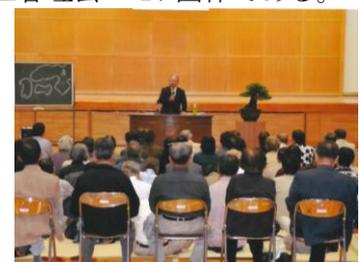
○ 大淵地区自治運営協議会

○団体の紹介

平成21年11月新たに大淵地区に住所を有する住民自らが自治の精神に則り、地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的として、地縁による団体「大淵地区自治運営協議会」を設立した。構成団体は、行政区長、自治公民館長会、民生委員会、老人クラブ、女性部、子ども会、小学校PTA、青少年育成会議、AFC会、JA青年部、JA女性部、商工会、森林組合、消防団、有害鳥獣駆除員、交通安全協会、大淵財産区管理会の17団体である。

○主な取り組み

月	事業の内容
9月	五條家宝物頭会主催による御旗祭り
10月	大淵小と大淵地区民合同による大運動会 大淵地区剣持出身の作家「安部龍太郎」氏の講演会
11月	落語と青少年育成座談会 「粗忽家酔書」と大淵小6年生の作文発表 大淵地区民グランドゴルフ大会（約400名参加）



▲安部龍太郎氏の講演会

○ 光友地区地域振興会議

○団体の紹介

光友区内 13 の行政区の区長を中心に、民生委員、JAなど各種団体、組織の代表らで構成。地元を知ることがまちづくりの第一歩と、光友マップを作成し、25 の集落に地名板や看板を設置。平成 22 年 2 月には、光友インターネットテレビ局を開局した。これまでに、「立花小・中の開校」「観梅会」「ほっけんぎょう」などの番組を作った。光友のみなさんに光友のことを伝え、光友出身者には「ふるさと便り」として楽しんでいただければと願っている。



▲立花小学校のお祝いゲート

○主な取り組み

月	事業の内容
2月	光友インターネットテレビ局開局
4月	立花小学校、立花中学校の正門に祝いゲート設置
9月	光友地区敬老会主催
11月	「光友をさるく」(第4回)
12月	第1回八女市駅伝大会で出場者にダゴ汁提供(共催)
光友TVでは、上記の活動取材し、全国に地域情報を発信中、ケーブルテレビで「光友インターネットテレビ」と入力すれば検索できます。	



▲立花中学校のお祝いゲート

○ 北山地区地域振興会議

○団体の紹介

北山地区地域振興会議は、結成 7 年目。地域住民の親睦と融和を目的とした「踊るきたやま夏祭り」、長寿者への感謝と文化活動である「北山地区敬老会」は、毎年恒例の事業である。昨年より「竹研たちばな」を立ち上げ雇用創出と竹資源活用を目標に竹を粉碎し、竹土着菌を採取し、「化成肥料から竹肥料へ」を合言葉に活動している。よかよ特産品加工所では、月 1 回第 1 日曜日に料理教室を開催し、特産品の開発のため学習している。市の提案事業の採択を受け「劇団さくら座」も結成した。様々なイベントへの市外参加者も増えているので、定住促進や人口増加を図る活動に繋がりたい。

○主な取り組み

月	事業の内容
4月	男ノ子焼の里「登り窯とれんげ祭り」
5月	北山地区地域振興会議総会
6月	北山よかよ巡り
8月	踊るきたやま祭り(1,500名参加)
9月	北山地区敬老会(200名参加)
11月	男ノ子焼の里「お月見と郷土料理」(30名)
年間	竹肥料研究、よかよ特産品加工、劇団さくら座、耕作放棄地野菜づくり、男ノ子焼の里整備・活用



▲耕作放棄地野菜づくり

○ 白木地区地域振興会議

○団体の紹介

「新しい八女市は、白木から」を合言葉に活動している白木地域振興会議は、地域の資源や魅力の掘り起こしを行ない、広く地域の人達に周知徹底を図り、共通の認識と理解を深めて地域の活性化に努めています。地域づくりについては、地域の人達の交流を深め、地域の現状や課題を把握し、各専門部会を中心に活動して、問題の解決に取り組んでいます。本年度からは、役員システムの改革を行い事務局員を5名に増員して各部会との連携を密にして、活動の強化充実に努めています。

○主な取り組み

月	事業の内容
8月	防災防犯の図上訓練(参加者 100名)
9月	白木スポーツフェスティバル(参加者 600名) 白木地区敬老会(参加者 300名)
11月	第8回白木地区収穫祭(参加者 1,000名) 嫁さがし交流会(参加者 20名)
年間	青少年の育成



▲白木地区収穫祭

○ 辺春地区地域振興会議

○団体の紹介

当組織は、平成 17 年 10 月に 3 部会（産業振興、生活安全、地域交流）にて設立、その後産業振興により独立して有害鳥獣対策部会を発足、平成 20 年度に加工部会を設立、現在 5 部会にて活動しています。役員は、12 名で行政区長 5 名は全員役員であり、各部長であります。

当組織は、結成 5 年が経過、各部会も軌道にのり活動しています。今後、極力行政に頼らず、役員
の知恵と行動力を結集し、自ら地域づくりに取り組んでまいります。

○主な取り組み

月	事業の内容
6 月	(生活安全部会)立花小学校地区懇談会出席
6 月	(産業振興部会)たけのこ観光農園に向けた園整備
10、11 月	(産業振興部会)竹林オーナー園伐竹受託作業 12 区画
10 月	(有害鳥獣対策部会)いのしし狩猟安全祈願、供養
9 月	(地域交流部会)辺春地区敬老会開催 該当者 519 名
3、9、10 月	(加工部会)敬老会、地区民体育祭、竹林オーナー交流会 時弁当等製造



▲ 観光農園整備風景

○ 矢部地域づくり協議会

○団体の紹介

平成 22 年 4 月 27 日「矢部地域づくり協議会」を発足しました。矢部地域は、6 行政区ごとに「地域振興協議会」があり、その連合体として、また、矢部地域の全体を担う「まちづくり協議会」として結成し、地域一体となった活動を目指しています。当協議会には、4 つの部会を設置し、この部会が中心になり各種事業を企画・提案・運営しています。最大のイベントは、「矢部地区体育祭」で、10 月第 3 日曜日に開催しました。住民総参加を呼びかけ、大勢の方々に参加いただき大盛況でした。今後とも地域一体となった取り組みを進めていきます。

○主な取り組み

月	事業の内容
6 月	青少年の主張大会
7～8 月	道路愛護・環境美化運動の協力
8 月	花火夏まつりの支援
10 月	矢部地区体育祭
3～4 月	矢部春まつりの協力



▲ 矢部地区体育祭

○ 星野地区まちづくり協議会

○団体の紹介

星野地区まちづくり協議会は、平成 22 年 3 月に星野地区の地域づくり組織 4 団体の連絡協議会として設立しました。星野地区での地域づくりは、平成 16 年度からの「活力ある地域づくり推進事業」への取り組みが始まりです。構成団体の主な活動は、下の表のとおりですが、昨年 8 月の「市長とのまちづくり懇談会」では、地域の課題等について、直接市長と参加者との意見交換ができ、たいへん有意義なものとなりました。今後は、市内の各まちづくり団体との情報交換や交流を行いながら、活力ある元気な地域づくりを進めていきます。

○主な取り組み

月	事業の内容
6 月	広内棚田での田植え体験交流事業
8 月	市長とのまちづくり懇談会
10 月	ふれあい運動会、ふれ愛まつり「樗友祭」 広内棚田での稲刈り体験交流事業
4～3 月	景観整備事業（沿道景観整備、河川清掃等）



▲ 市長とのまちづくり懇談会